

3 現状分析と今後の方向性

※記入する欄が足りないときは、適宜追加してください。

作業名	作業内容・量と現状分析	今後の方向性
大田区委託児童公園の清掃	現在、10カ所の公園清掃を委託されている。主に掃き掃除とゴミの分別及び定期的除草を週2回、年間88回実施している。ここ数年は単価の減額がありこと実際には年間回数以上の実施日が発生してしまうこと。	官需受託の考えから今後も区担当職員と交渉を行うと共に地域住民の方へのご理解を頂けるようにこれまで以上に丁寧な作業を行うと共に規模の大小ではなく受託できる公園は請け負うことが可能な体制を整備してゆく。近年、利用者の高齢化が進む中で複数の公園清掃をの効率化を図るためにボランティアの活用等を実施したいと考える。
プラスチック成形品の分離検査仕分け作業	各サイズのプラスチック成形品を枠から外し、バリを除去し、外部検査後、納入箱へ入れ納品。いずれも納期が短かく作業効率は非常によい。副資材もほとんどなく、全員で作業に取り組めること、低単価ではあるが今後、量産が望める。	委託事業者が事業所及び障害者に対して非常に理解があり、安定した受注状況である。このため、今後、短納期で売上を伸ばすことは可能と考える。他事業との獲得競争もあるので当事業所としての短納期、高品質の製品加工に努め、単価交渉等ができるようにすること、作業スペースの効率的使用と限られた時間内での生産率向上に早急に取り組む必要がある。更なる受注先の開拓を強化したい。
各種金具の組み立て、検査、梱包作業	1年を通して途切れることが無く、受注するたびに違う製品が来るので作業としては面白い。半面、毎回違う作業なので神経を使う事と、明確な不良レベルが設定できない製品なので、数を熟す事、経験を積み事による慣れが必要。	仕事の内容が多岐に渡り、様々な作業行程がある事で、得意不得意を配慮しながら、全員が作業につけるメリットがある。また、健康な時に携わっていた仕事に類似した作業があるので、一部メンバーのスキル向上に繋がっている。工賃単価は高いが、重さがあるので一度に引き取れる量が決まってしまうので、引取り回数を増やすなどして売上向上に努め、より高単価の作業を受注できるようにしたい。
電磁コイル部品の検査梱包	電磁マグネットヘカパーを嵌め込み傷の有無確認後、一定数を箱詰め梱包する。マグネットの数が多く非常に重たい。加工単価が安く、対中向けのため単価交渉が難しく納期が短い。成形品のため嵌め込みの部品に斑があり作業しづらい。	これまで以上に検査向上に努め、納期の厳守をおこない、単価アップの交渉を行ってゆく。しかしながら現状で中国からの輸入作業のため少ないパイを他社会福祉法人事業所と配分されているため今まで以上に納期及び納品数向上のために作業手順等の見直しを実施することで安定化を図りたいと考える。

4 各年度に取り組む具体的方策

※記入する欄が足りないときは、適宜追加してください。

作業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全作業を通して	先ずは昨年度以上に既定受注作業以外にも単価の高低に関わらず多くの作業を受託することで目標工賃の達成を目指すと同時に作業効率達成のために工程の見直しと不良率を下げることで作業量を増やしてゆく。また、利用者の高齢化に伴う作業計画の充実に取り組むと考えている。	民間事業者委託作業獲得のため職業指導員利用者共に営業活動及び関係機関との他事業所とのネットワーク会議等へ積極的に参加してゆくことで目標工賃アップへ繋げてゆく。コロナ対策が落ち着きを見せた場合ははかり積極的な営業活動を実施する。	過去の実績(目標工賃を達成できたかどうか)を踏まえた上で各受託作業の方法論や問題点を総括し、目標工賃達成のための改善策主体とした方策を講じた上で再度、達成可能な目標工賃を設定する。
新型コロナウイルス感染症による影響を考慮してオリンピック後の受注予想等	昨年同様コロナ感染に伴う、受注作業の減少が心配される中で事業所として納期、品質を担保した受注が継続できるかが課題であるため短納期のものも含めて効率の良い受注開拓を実施したいと考えている。	コロナ感染による世の中の動きがどこまで回復するのか先が見えない中で確実な受注獲得のため作業業種を問わず、当事業所にマッチングした作業の獲得を目指し、地域での営業活動を強化したいと考える。	過去の2年間で振り返りながら令和5年度以降の世の中の状況や今後のあり方について総括し、次回以降の工賃向上計画の課題と方向性を考える年度としたい。

5 その他 ※推進体制、活用したい支援策等を記載してください。

<p>コロナ感染症以後の世の中の景気がどのように変化するか、全く予想できない。加えて利用者の高齢化が進む中で作業内容の多様化二どう対応するのかなどの課題を残している。このような中で現在、大田区から委託されている公園清掃の場所を新たに獲得しながら企業ボランティア等を活用しながら受注向上に務めたいと考えている。また、大田区生産連絡会の情報共有や連携を重視し新規作業の開拓などを強化したい。</p>
